

4番 ^{まるやま ももか}丸山 桃果 議員

鏡石第一小学校 6年2組

「商店街について」



質問

私がよく通る道に商店街があるのですが、活気がありません。そこで私は、「もっと色んなお店を出したり、色とりどりの街灯で明るくしたり、誰だっ入りたい、立ち寄りたようにしたらどうか」と思いました。また、町での商店街がもり上がる様な取組みがあったら教えてください。

回答 遠藤町長

駅前の商店街が、色とりどりの街灯やいろいろなお店が並ぶようになれば魅力的な商店街になると思います。素晴らしいアイデアをありがとうございます。商店街が盛り上がる取り組みとして鏡石「牧場の朝」オランダ秋祭りを本町通りで開催しており、今年は約28,000人の方が来場しました。こうした商店街を中心としたイベントを通じて、商店街の活性化を進めていきたいと思っています。

6番 ^{せきね ゆうき}関根 憂紀 議員

鏡石第一小学校 6年3組

「鏡石町のスポーツ行事について」



質問

鏡石町は、地震や原発の問題があり、楽しくのびのびと運動ができない状況ですが、一小の放課後運動クラブは、何年か振りに大きな陸上大会に出場することができました。これからもっと町の人たちもスポーツに親しんでほしいと思います。現在、町で行っているスポーツの行事にはどんなものがあるか教えてください。

回答 高原教育長

スポーツ行事について代表的なものには「鏡石駅伝・ロードレース大会」があり、今年は約1,200人が参加しました。鏡石一小や二小が合同で行う陸上交歓会や育成会の親善球技大会なども地域と町が協力して行っています。かがみいしスポーツクラブでは小学生から大人まで様々なスポーツ教室、イベントを開催していますので、皆さんにも積極的に参加してほしいと思います。

3番 ^{あいた あゆむ}會田 歩夢 議員

鏡石第一小学校 6年2組

「交通安全について」



質問

友達の家に行くときなど、道幅の狭いところがあるのですが、町ではどう考えているのでしょうか。交通事故の起きやすい交差点などには、ミラーをつけてもらいたいです。そうすれば車の人にとっても歩く人にとっても良いことだと思います。

回答 遠藤町長

道路の中には道幅の狭い道路もありますので、直していく考えですが、全部を直すには多くのお金が必要なことから、皆さんの話を聞いて計画的に直しています。カーブミラーは、交差点付近や道路上の見通しが悪い場合など、必要な個所について要望をいただき、歩行者や車の妨げにならないような場所を考えて設置をしています。交通事故にあわないためには交通ルールを守り自分の目で安全確認をし、通行することが大事だと考えます。

5番 ^{ふるかわ りんた}古川 琳太 議員

鏡石第一小学校 6年3組

「鏡石町の将来について」



質問

僕は、この町が大好きです。友達もたくさんいて学校も楽しいし、町の人達もやさしいからです。鏡石町はとても住みやすく、国道四号線や東北本線が通っていてどこに行くのも便利な町だと思います。だから僕は大人になってもこの町に住みたいと思いますが、将来この町がどのようなすばらしい町になっていくのか教えてください。

回答 遠藤町長

鏡石町では、子供からお年寄りまでが元気に暮らせるまちづくりを目指し、「かわる、かがやく、“牧場の朝”のまち かがみいし」を町の将来像として、町民皆さんと一緒に「やさしさとふれあい」、震災からの「復興と進化」を基本的な考えとしています。町では、きめ細やかな心配りで、皆さんが育った鏡石町を誇りに思い、住み続けていけるようなまちにしていきたいと思っています。



初開催 鏡石町子ども議会

11月27日(水)町議場において、鏡石町子ども議会が開催されました。12月号の表紙に続き、今月号では子ども議員の質問などを要約して紹介します。

なお、再質問もありましたが、スペースの関係上掲載できませんでした。子ども議会の議事録については、今後ホームページで公開予定です。

●子ども議会とは？

子ども議会は、鏡石町の子どもたちが子ども議会を通してまちづくりに関心を深めると共に、さまざまな課題を町長などと質疑応答を行うことにより、議会や行政について学習することを目的としています。子ども議員は、各小学校から推薦された6年生10人で、その中から議長2人が選任されます。質問については、各自が考えたテーマに基づき質問をし、再質問が1回認められています。

●子ども議会開催まで

子ども議員のみなさんは、昼休みを利用して事前学習を5回行い、11月25日(月)に本番を想定したりハーサルを実施して子ども議会に臨みました。

●子ども議会開会

子ども議会では、町長あいさつに続き、会議録署名議員の指名や会期の決定が行われた後、森尾前半議長と高橋後半議長の進行により一般質問が行われました。

町長あいさつ

この子ども議会では、将来の鏡石町を支え、そして、日本で、さらには世界で活躍されるみなさんに議会を経験していただけます。また、学校では、児童会活動や生徒会活動などの参考にさせていただくと共に、子ども議員のみなさんからいただいたご意見やご提言をこれからの鏡石町のまちづくりの参考とさせていただきます。



鏡石町長 遠藤栄作

2番 ^{もりおひなこ}森尾日向子 議員

鏡石第一小学校 6年1組

「観光について」



質問

今年、田んぼアートはとてにぎわっていて、観光客もたくさん図書館に来たのを覚えています。田んぼの時期が終わり、観光客は減ってしまうのでしょうか。冬などに観光客を増やしたり、地域活性化として取り組んでいるものがあれば教えてください。

回答 遠藤町長

今年の田んぼアートの観覧者数は、13,092人となり、そのうち9,763人が町外の方で、観光と農業を併せた新しい取り組みとして話題をよびました。来年は、鳥見山公園の多目的広場が人工芝へと切り替わりますので、各種競技の合宿や大会を開催して1年を通じて鏡石町に来てくれる人を増やす取り組みを考えています。また、来年から全国に対して福島県の観光PRが行われるので、町の桜やあやめなどの「花」を利用したイベントを行っていききたいと思います。

1番 ^{いけだ ゆういちろう}池田侑一郎 議員

鏡石第一小学校 6年1組

「鏡石町の財政に関連すること」



質問

鏡石町は、財政が厳しい状態で、矢吹町か天栄村と合併するかもしれないと聞きました。そこで、本当にこの町は合併するのか、もし合併したら町は豊かになるのか、教えてください。

回答 遠藤町長

過去に2回ほど合併についての話がありましたが、合併しないこととなりました。現在は、ほかの市町村と合併に向けた具体的な話は出ていません。合併すれば経費を抑え、他にお金を使うことができますが、合併をすると今までのような身近なことに気づきにくいなどの問題もあります。豊かになるとは、お金が多くあり、自由に使えることだけではないと思いますので、少ないお金を有効に使いながら住民のみなさんと一緒に、住みやすく、笑顔あふれるまちにしていきたいと考えています。